

# 令和2年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	コミュニティ活動推進事業	<b>新規/継続</b>	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0132251000-001	
		<b>予算所管課</b>	市民生活局市民協働推進室コミュニティ・生涯学習課			
		<b>連絡先</b>	(078)918-5004			
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業所管課</b>			
	<b>款</b>	総務費	<b>連絡先</b>			
	<b>項</b>	総務管理費	<b>自治/法定</b>	自治事務	開始年度	昭和 41 年度
	<b>目</b>	コミュニティ費	<b>根拠法令・要綱等</b>	地方自治法、明石市市民参画条例、明石市における自治会等に関する規則、明石市連合まちづくり協議会会則、明石市自主防災組織助成要綱		
	<b>事業</b>	コミュニティ活動推進事業				
<b>施策分野</b>	4 生活・環境分野 4-5 コミュニティづくりの推進	<b>実施方法</b>	直営 <input type="radio"/>	補助・助成 <input type="radio"/>	その他 <input type="radio"/>	
<b>個別計画</b>	「協働のまちづくり」推進に向けて	委託 <input type="radio"/>	指定管理 <input type="radio"/>			

**事業の目的** (誰を・何を、どういう状態にしたいのか)  
 ・地域住民の地域自治組織(自治会、町内会、校区まちづくり組織及びこれらの連合体)への積極的な参加を促し、コミュニティ活動の活性化を図る。  
 ・地域自治組織を通じ行政情報の提供や行政サービスの向上を図る。

**成果指標**

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
自治会加入率	・地域自治組織への参加状況を把握(令和2年4月1日現在目標値)	令和2年度	%	74

活動名	活動内容 (〇〇するために、□□に対し、△△する)	活動実績		活動見込み
		30年度	01年度	02年度
①自治会等事務委託	市と自治会との情報共有を図り、きめ細やかな行政サービスを提供するため、各単位自治会に対し、(1)市の発行する広報文書の配布(13回/年)、(2)街路灯の管理に係る協力、(3)地域防災計画に係る災害情報の連絡等に関する協力を委託する。	475団体 回覧枚数 10,914部	478団体 回覧枚数 10,942部	479団体 回覧枚数 10,883部
②明石市連合まちづくり協議会運営支援	市内の各校区まちづくり組織及び明石市がそれぞれの連携を深め、協働のまちづくりに取り組めるよう、市連合まちづくり協議会の運営を支援する。(1)理事会の開催(2)役員会(3)部会の開催	(1)理事会 5回 (2)役員会 10回 (3)部会 18回	(1)理事会 5回 (2)役員会 12回 (3)部会 18回	(1)理事会 5回 (2)役員会 10回 (3)部会 18回
③自主防災組織活動支援補助	「明石市災害に強いまちづくり計画」に基づき自主的な防災組織の設立を促進し、地域の防災力の向上を図るため、補助金を支給する。	組織数 16団体	組織数 14団体	組織数 13団体
④各種研修会の開催	市連合まちづくり協議会との共催で、新自治会長に対し自治会の運営や活動等を伝えるため自治会町内会新会長研修を開催する。また、協働のまちづくりへの意識啓発のため、自治会・町内会長、民生児童委員、テーマ型組織の代表者等を対象とした協働のまちづくり講演会を開催する。	新会長研修会 12名、 協働のまちづくり講演会 22名、 0名	新会長研修会 12名、 協働のまちづくり講演会 15名、 0名	新会長研修会 12名、 協働のまちづくり講演会 15名、 0名
⑤明石コミュニティ創造協会運営補助	住民相互の連携に支えられた、住みがいのある地域コミュニティを創造する活動を促進し、人々の生活、福祉、文化の向上に寄与するため、各種取り組みを行う一般財団法人明石コミュニティ創造協会に対し、運営補助金を交付する。	団体の活動支援 (情報収集・発信等)	団体の活動支援 (情報収集・発信等)	団体の活動支援 (情報収集・発信等)

SDGs (17の目標)

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○														○

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱｲﾊﾞｲ	その他	
30決算	78,029	30,645	108,674	0	0	211	108,463	正規	2.50	ｱｲﾊﾞｲ	0.00
01当初予算	80,849	24,570	105,419	0	0	102	105,317	再任用	0.00	その他	0.00
02当初予算	78,181	24,570	102,751	0	0	83	102,668	任期付	1.60	合計	4.10

令和元年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
		報償費	まちづくり講演会 講師謝礼等		180		報償費
	需用費	消耗品費等	1,507		需用費	消耗品費等	529
	委託料	自治会等委託事務等	62,694		委託料	自治会等委託事務等	62,965
	負担金補助及び交付金	自主防災組織活動支援補助、明石コミュニティ創造協会運営補助等	15,029		負担金補助及び交付金	自主防災組織活動支援補助、明石コミュニティ創造協会運営補助等	12,279
	その他	備品購入費、近接旅費、筆耕料等	1,439		その他	備品購入費、近接旅費、筆耕料等	2,228
	<b>合計(A)</b>		80,849		<b>合計(B)</b>		78,181

<b>予算増減(B)-(A)</b>	-2,668	<b>主な理由</b>	自主防災組織活動支援補助金対象校区の減、消耗品費の減
--------------------	--------	-------------	----------------------------

# 令和2年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	自治会集会施設等整備補助事業		<b>新規/継続</b>	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0132251000-002				
			<b>予算所管課</b>	市民生活局市民協働推進室コミュニティ・生涯学習課						
			<b>連絡先</b>	(078)918-5004						
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業所管課</b>							
	<b>款</b>	総務費	<b>連絡先</b>							
	<b>項</b>	総務管理費	<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	昭和 45 年度				
	<b>目</b>	コミュニティ費	<b>根拠法令・要綱等</b>	明石市集会施設整備補助金交付要綱、明石市自治会放送設備整備補助金交付要綱、明石市集会施設用地取得補助金交付要綱、明石市自治会等掲示板設置等補助金交付要綱						
	<b>事業</b>	コミュニティ活動推進事業		<b>実施方法</b>	直営		補助・助成	○	その他	
<b>施策分野</b>	4 生活・環境分野 4-5 コミュニティづくりの推進	委託			指定管理					
<b>個別計画</b>	「協働のまちづくり」推進に向けて									

**事業の目的** 目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）  
集会施設や放送設備、掲示板等の整備を進め、自治会・町内会活動の活性化を図る。

<b>成果指標</b>				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値

活動名	活動内容 (〇〇するために、□□に対し、△△する)	活動実績		活動見込み
		30年度	01年度	02年度
①集会施設整備補助	地域住民のコミュニティ活動活性化を図るため、自治会等が行う集会施設の新築、増改築等に要する経費の一部を補助する。補助額は、集会施設の新築等に要する経費の3分の1以内で、新築・購入については800万円、増改築・改造については400万円を限度とする。	補助件数 16件	補助件数 10件	補助件数 14件
②放送設備整備補助	地域住民への広報活動を充実し、コミュニティ活動を円滑に進めるため、自治会・町内会が設置する放送設備に要する経費の一部を補助する。補助額は、放送設備の新設等に要する経費の3分の1以内で、新設については80万円、修理については40万円を限度とする。	補助件数 1件	補助件数 0件	補助件数 0件
③集会施設用地取得補助	地域住民のコミュニティ活動活性化を図るため、自治会等が集会施設の用地取得に要する経費の一部を補助する。補助額は、用地取得に要する経費の3分の1以内で、1,000万円を限度とする。	補助件数 0件	補助件数 0件	補助件数 0件
④自治会掲示板設置等補助	地域住民が行政情報や地域情報を入手し、共有できるよう、自治会・町内会に対し、掲示板の設置や改修に要する経費の一部を補助する。補助額は、整備に要する経費の2分の1以内で、20万円を限度とする。	補助件数 18自治会 46件	補助件数 16自治会 18件	補助件数 10自治会 20件
⑤コミュニティ助成事業	地域住民によるコミュニティ活動の促進を図るため、コミュニティ活動に必要な備品や施設の整備に対し助成を行う。財源は(一財)自治総合センターのコミュニティ助成金を充てる。	補助件数 1件	補助件数 1件	補助件数 1件

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○														○

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	1/2交代	再任用	その他
30決算	22,719	10,935	33,654	0	0	2,300	31,354	正規	1.00	1/2交代	0.00
01当初予算	22,800	8,370	31,170	0	0	2,400	28,770	再任用	0.00	その他	0.00
02当初予算	18,240	8,370	26,610	0	0	2,500	24,110	任期付	0.10	合計	1.10

区分(節)	内容	金額	令和2年度 当初予算 事業費 明細	区分(節)	内容	金額
<b>合計(A)</b>		22,800		<b>合計(B)</b>		18,240

予算増減 (B)-(A)	-4,560	主な理由	集会施設整備補助1件当たりの申請額の減
-----------------	--------	------	---------------------

# 令和2年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	協働のまちづくり推進事業	<b>新規/継続</b>	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0132251000-003				
		<b>予算所管課</b>	市民生活局市民協働推進室コミュニティ・生涯学習課						
		<b>連絡先</b>	(078)918-5004						
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業所管課</b>						
	<b>款</b>	総務費	<b>連絡先</b>						
	<b>項</b>	総務管理費	<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	平成 18 年度			
	<b>目</b>	コミュニティ費	<b>根拠法令・要綱等</b>	明石市協働のまちづくり推進条例 協働のまちづくり提言 明石市住みよい地域づくり補助金交付要綱					
	<b>事業</b>	協働のまちづくり推進事業							
<b>施策分野</b>	4 生活・環境分野 4-5 コミュニティづくりの推進		<b>実施方法</b>	直営	○	補助・助成	○	その他	
<b>個別計画</b>	「協働のまちづくり」推進に向けて			委託	○	指定管理			

**事業の目的** 目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）  
小学校区単位の協働のまちづくり推進組織が充実し、市民と市、市民同士の協働の下、市民主体の自主的なまちづくりが進んでいる。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値

活動名	活動内容 (〇〇するために、□□に対し、△△する)	活動実績			活動見込み
		30年度	01年度	02年度	02年度
①協働のまちづくり推進事業支援業務委託	まちづくりのサポート機関である明石コミュニティ創造協会に対し、中間支援組織としての専門性を生かした校区まちづくり組織等に対する支援業務を委託する。	まちづくり計画書の策定支援、地域事務局の構築支援等	まちづくり計画書の策定支援、地域事務局の構築支援等	まちづくり計画書の策定支援、地域事務局の構築支援等	まちづくり計画書の策定支援、地域事務局の構築支援等
②住みよい地域づくり補助金	小学校区単位の各種団体が構成されたまちづくり組織に対して、組織の強化及びまちづくり事業の実施の支援を目的として補助を実施する。	17小学校区	14小学校区	13小学校区	13小学校区
③地域事務局支援事業の実施	校区まちづくり組織が事務局体制を強化し、より一層地域の実情に合わせ、主体的な立場で活動できるよう、希望する校区に、コミセン所長の配置にかえて事務局員雇用等を行うための補助金を交付する。	9小学校区	7小学校区	10小学校区	10小学校区
④安全安心の地域活動補助事業の実施	学校を中心とした地域の安全性を高めるため、教育委員会が実施する学校の安全対策事業の実施校区を対象に、地域自らが主体的に実践していく取り組みに対して補助金を交付する。	対象16小学校区	対象14小学校区	対象13小学校区	対象13小学校区
⑤まちづくり計画書策定補助事業の実施	組織強化の取り組みを進めながら、各校区のビジョンや方策を定めた「まちづくり計画書」を策定する取り組みに対して補助金を交付する。	4小学校区	2小学校区	4小学校区	4小学校区
⑥地域交付金の交付	各小学校区の特性に応じたまちづくりが展開できるよう、明石市協働のまちづくり推進条例に規定する協働のまちづくり推進組織に対し、地域交付金を交付する。	11小学校区	14小学校区	15小学校区	15小学校区

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○														○

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	再任用	その他
30決算	77,284	30,240	107,524	19,591	0	0	87,933	正規	3.10	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
01当初予算	103,493	25,650	129,143	0	0	0	129,143	再任用	0.00	その他	0.00
02当初予算	103,261	25,650	128,911	0	0	0	128,911	任期付	0.20	合計	3.30

令和元年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	委託料	協働のまちづくり推進事業支援業務委託	23,693		委託料	協働のまちづくり推進事業支援業務委託	22,311
負担金補助及び交付金	地域交付金、住みよい地域づくり補助金、地域事務局支援事業補助金等	79,800	負担金補助及び交付金	地域交付金、住みよい地域づくり補助金、地域事務局支援事業補助金等	80,950		
<b>合計(A)</b>			103,493	<b>合計(B)</b>			103,261

<b>予算増減(B)-(A)</b>	-232	<b>主な理由</b>	協働のまちづくり推進事業支援業務委託の人件費・物件費の減
--------------------	------	-------------	------------------------------

# 令和2年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b> 市民活動促進事業		<b>新規/継続</b>	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0132251000-004												
		<b>予算所管課</b>	市民生活局市民協働推進室コミュニティ・生涯学習課														
		<b>連絡先</b>	(078)918-5004														
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計		<b>事業所管課</b>													
	<b>款</b>	総務費		<b>連絡先</b>													
	<b>項</b>	総務管理費		<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	昭和 62 年度										
	<b>目</b>	コミュニティ費		<b>根拠法令・要綱等</b>	明石市市民活動サポート事業要綱 明石市コミュニティ活動災害補償保険取扱要綱												
	<b>事業</b>	市民活動促進事業															
<b>施策分野</b>	4 生活・環境分野		<b>実施方法</b>	直営	<input type="radio"/>	補助・助成	<input type="radio"/>	その他	<input type="radio"/>								
	4-5 コミュニティづくりの推進			委託	<input type="radio"/>	指定管理	<input type="radio"/>										
<b>個別計画</b>	「協働のまちづくり」推進に向けて																
<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>																
	市民活動に取り組むグループや団体が活動しやすい環境をつくり、まちづくり活動の活性化を図る。また、これら団体同士や行政との協働を推進し、多様な担い手による、多様な市民ニーズに対応した公益的事業の拡大を図る。																
	<b>成果指標</b>																
		<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>											
<b>事業内容</b>	<b>活動名</b>	<b>活動内容</b> (〇〇するために、□□に対し、△△する)	<b>活動実績</b>		<b>活動見込み</b>												
			<b>30年度</b>	<b>01年度</b>	<b>02年度</b>												
	①市民活動サポート事業	市民活動の活性化を図るため、市民活動団体が提案し自ら実施する公益的事業に対し、その経費の一部を助成する。市民活動への参加拡大を図るベーシックコースと、活動の幅や効果のさらなる拡大を図るステップアップコースを設定。	申請17団体 採択12団体	申請15団体 採択13団体	申請15団体 採択13団体												
	②コミュニティ活動災害補償保険の加入	コミュニティ活動の健全な発展を図り、市民との協働のまちづくりを推進するため、各種団体が行う公益活動中に発生した災害に対し、損害を補償するようコミュニティ災害補償保険に加入する。	件数6件	件数10件程度	件数10件程度												
SDGs(17の目標)																	
	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
			○	○													○
<b>事業のコスト</b> (単位：千円)	<b>事業費</b>	<b>人件費</b> (参考値)	<b>総事業費</b> (参考値)	<b>財源内訳</b>				<b>令和元年度 人員配置(人)</b>									
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	0.80	アルバイト	0.00						
30決算	2,196	6,210	8,406	0	0	0	8,406	再任用	0.00	その他	0.00						
01当初予算	5,159	7,020	12,179	0	0	0	12,179	任期付	0.20	合計	1.00						
02当初予算	5,159	7,020	12,179	0	0	0	12,179										
<b>令和元年度当初予算事業費明細</b>	<b>区分(節)</b>	<b>内容</b>	<b>金額</b>	<b>令和2年度当初予算事業費明細</b>	<b>区分(節)</b>	<b>内容</b>	<b>金額</b>										
	報償費	審査員謝礼等	40		報償費	審査員謝礼等	40										
	役務費	コミュニティ活動災害補償保険料等	2,000		役務費	コミュニティ活動災害補償保険料等	2,000										
	負担金補助及び交付金	市民活動サポート事業等	3,028		負担金補助及び交付金	市民活動サポート事業等	3,028										
	その他	審査員食糧費、旅費等	91		その他	審査員食糧費、旅費等	91										
	<b>合計(A)</b>		5,159		<b>合計(B)</b>		5,159										
<b>予算増減</b> (B)-(A)			0	<b>主な理由</b>													

## 令和2年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>		コミセン管理運営事業		新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0132251000-005									
				予算所管課		市民生活局市民協働推進室コミュニティ・生涯学習課										
				連絡先		(078)918-5004										
関連予算科目	会計	一般会計		事業所管課												
	款	総務費		連絡先												
	項	総務管理費		自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 47 年度									
	目	コミュニティ費		根拠法令・要綱等		明石市立コミュニティ・センター条例										
	事業	コミセン管理運営事業														
施策分野		4 生活・環境分野		実施方法		直営	○	補助・助成				その他				
個別計画		「協働のまちづくり」推進に向けて				委託	○	指定管理								
事業の目的・目標	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>															
	生涯学習の拠点施設として、また、協働のまちづくりの拠点施設として、活発な住民活動が行われるよう管理運営を行う。															
	<b>成果指標</b>															
	指標名		考え方・定義・式				目標年次	単位	目標値							
	施設利用件数、人数		1年間の使用許可数、利用者数の合計値(小・中コミ)				令和5年度	件、人	62,000 1,150,000							
まちづくり会議数		1年間にコミセンで開催されたまちづくり関係の会議数(小コミ)				令和5年度	件	5000								
事業内容	活動名		活動内容 (〇〇するために、□□に対し、△△する)				活動実績		活動見込み							
							30年度	01年度	02年度							
	①施設運営・維持管理		地域の各種団体による活動が行えるよう、コミセンに職員を配置し、会議室、体育館、運動場等の使用許可、利用日程調整、コピー機等設備の利用サービスを行う。 また、利用者がコミセン施設を快適な状態で利用できるよう、施設の安全管理及び保守点検を行う。				標準開館日数 300日	標準開館日数 297日	標準開館日数 297日							
SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○	○													○
事業のコスト (単位：千円)		事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)							
					国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	1.20	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00				
30決算		45,136	249,260	294,396	0	0	10,476	283,920	再任用	25.00	その他	150.00				
01当初予算		50,123	238,410	288,533	0	0	9,439	279,094	任期付	0.70	合計	176.90				
02当初予算		44,978	238,410	283,388	0	0	9,916	273,472								
令和元年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容		金額	令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容		金額							
	旅費	コミセン所長・職員近接地旅費		576		旅費	コミセン所長・職員近接地旅費		540							
	需用費	光熱水費、修繕料、消耗品費等		22,238		需用費	光熱水費、修繕料、消耗品費等		19,760							
	役務費	コミセン電話料金等		5,008		役務費	コミセン電話料金等		4,676							
	委託料	コミセン運営業務委託、コミセン管理運営業務委託		12,902		委託料	コミセン運営業務委託、コミセン管理運営業務委託		11,256							
	使用料及び賃借料	コピー機使用料、リソグラフ賃借料等		7,914		使用料及び賃借料	コピー機使用料、リソグラフ賃借料等		7,245							
	その他	報償費、負担金補助及び交付金、備品購入費		1,485		その他	報償費、負担金補助及び交付金、備品購入費		1,501							
	合計(A)					50,123	合計(B)		44,978							
予算増減 (B)-(A)		-5,145		主な理由	必要経費の見直しによる光熱水費や修繕量の減、及び校区まちづくり組織によるコミセン管理業務の実施による委託料の減											

## 令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名	コミセン施設整備事業			新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0132251000-006									
				予算所管課	市民生活局市民協働推進室コミュニティ・生涯学習課											
				連絡先	(078)918-5004											
関連予算科目	会計	一般会計			事業所管課											
	款	総務費			連絡先											
	項	総務管理費			自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 47 年度								
	目	コミュニティ費			根拠法令・要綱等	明石市立コミュニティ・センター条例										
	事業	コミセン施設整備事業														
施策分野	4 生活・環境分野 4-5 コミュニティづくりの推進			実施方法	直営	○	補助・助成									
個別計画	「協働のまちづくり」推進に向けて				委託	指定管理										
事業の目的・目標	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b> 生涯学習の拠点施設として、また、協働のまちづくりの拠点施設として、利用者にとって安全で快適な施設の整備を行う。															
	<b>成果指標</b>															
	指標名		考え方・定義・式					目標年次	単位	目標値						
事業内容	活動名	活動内容 (〇〇するために、□□に対し、△△する)					活動実績			活動見込み						
							30年度	01年度	02年度							
	①施設改修等	老朽化対応及び安全性向上のため、既存施設の建て替えや改修を行う。					空調機新設及び更新	魚住コミセン便器改修	PCB廃棄物の運搬及び処分							
SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○	○													○
事業のコスト (単位：千円)		事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)							
					国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	0.40	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00				
30決算		4,770	7,290	12,060	0	3,900	0	8,160	再任用	0.00	その他		0.00			
01当初予算		1,700	3,510	5,210	0	0	0	5,210	任期付	0.10	合計		0.50			
02当初予算		7,000	3,510	10,510	0	0	0	10,510								
令和元年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容		金額	令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容		金額							
	需用費	魚住コミセン便器取替修繕料等		1,500		役務費	PCB廃棄物処分料及び運送料		7,000							
	委託料	照明器具PCB調査委託料		200												
合計(A)				1,700	合計(B)				7,000							
予算増減 (B)-(A)		5,300	主な理由	PCB廃棄物の運搬及び処分に係る委託料の増												

## 令和2年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	総合型地域スポーツクラブ推進事業			<b>新規/継続</b>	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0132251000-007									
				<b>予算所管課</b>	市民生活局市民協働推進室コミュニティ・生涯学習課											
				<b>連絡先</b>	(078)918-5004											
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計			<b>事業所管課</b>											
	<b>款</b>	総務費			<b>連絡先</b>											
	<b>項</b>	総務管理費			<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	平成 13 年度								
	<b>目</b>	コミュニティ費			<b>根拠法令・要綱等</b>											
	<b>事業</b>	総合型地域スポーツクラブ推進事業														
<b>施策分野</b>	4 生活・環境分野			<b>実施方法</b>	直営		補助・助成		その他							
	4-5 コミュニティづくりの推進				委託	<input type="radio"/>	指定管理									
<b>個別計画</b>	「協働のまちづくり」推進に向けて															
<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>															
	地域住民が身近な場所で気軽にスポーツを楽しみ、スポーツを通じた地域コミュニティづくりが進むよう、各スポーツクラブ21の自立的・継続的な運営やクラブ間の交流を支援する。															
	<b>成果指標</b>															
	<b>指標名</b>		<b>考え方・定義・式</b>				<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>							
	スポーツクラブ21会員数		各スポーツクラブ会員数の合計人数				令和2年度	人	7500							
<b>事業内容</b>	<b>活動名</b>	<b>活動内容</b> (〇〇するために、□□に対し、△△する)				<b>活動実績</b>		<b>活動見込み</b>								
						<b>30年度</b>	<b>01年度</b>	<b>02年度</b>								
	①スポーツクラブ21交流事業等委託	市内28スポーツクラブ相互の交流と情報交換を図るため、明石市スポーツクラブ21連絡協議会に対し、交流スポーツ大会の開催などクラブ間交流事業の実施を委託する。				実施イベント件数 6件	実施イベント件数 6件	実施イベント件数 6件								
SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○	○													○
<b>事業のコスト(単位:千円)</b>	<b>事業費</b>	<b>人件費(参考値)</b>	<b>総事業費(参考値)</b>	<b>財源内訳</b>				<b>令和元年度人員配置(人)</b>								
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	0.75	アルバイト	0.00	再任用	0.00	その他	0.00	
30決算	805	6,210	7,015	0	0	0	7,015	任期付	0.20	合計	0.95					
01当初予算	710	6,615	7,325	0	0	0	7,325									
02当初予算	710	6,615	7,325	0	0	0	7,325									
<b>令和元年度当初予算事業費明細</b>	<b>区分(節)</b>	<b>内容</b>	<b>金額</b>	<b>令和2年度当初予算事業費明細</b>	<b>区分(節)</b>	<b>内容</b>	<b>金額</b>									
	旅費	各種会議出席者旅費	10		旅費	各種会議出席者旅費	10									
	委託料	総合型地域スポーツクラブ推進事業に関する業務委託	700		委託料	総合型地域スポーツクラブ推進事業に関する業務委託	700									
	<b>合計(A)</b>		710		<b>合計(B)</b>		710									
<b>予算増減(B)-(A)</b>			0	<b>主な理由</b>												

# 令和2年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	生涯学習センター運営事業	<b>新規/継続</b>	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0132251000-008		
		<b>予算所管課</b>	市民生活局市民協働推進室コミュニティ・生涯学習課				
		<b>連絡先</b>	(078)918-5004				
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業所管課</b>				
	<b>款</b>	総務費	<b>連絡先</b>				
	<b>項</b>	総務管理費	<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	平成 14 年度	
	<b>目</b>	生涯学習費	<b>根拠法令・要綱等</b>	明石市生涯学習センター条例、同施行規則、あかし男女共同参画センター条例、同施行規則、明石市公の施設に係る指定管理者の指定手続等に関する条例、同施行規則			
	<b>事業</b>	生涯学習センター運営事業					
<b>施策分野</b>	2 教育・文化分野 2-5 生涯学習の推進		<b>実施方法</b>	直営	補助・助成	その他	
<b>個別計画</b>	生涯学習ビジョン			委託	指定管理	○	

**事業の目的・目標**  
**目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）**  
 明石市生涯学習センター及びあかし男女共同参画センターの効果的、一体的な事業展開と、貸し館受付窓口の一元化など、利便性の向上を図るため、指定管理者制度を導入し、施設の円滑な運営及び管理を行う。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
生涯学習センター稼働率(利用率)	貸し館の年間稼働率＝年間使用数/年間使用可能数	令和2年度	%	61.0(80)
男女共同参画センター稼働率(利用率)	貸し館の年間稼働率＝年間使用数/年間使用可能数	令和2年度	%	71.0(90)

**事業内容**

<平成30年度実績>  
 ① 引き続き、一般財団法人明石コミュニティ創造協会へ生涯学習センター及び男女共同参画センターの管理・運営に係る業務を委託する。  
 ② 平成29年10月より、当利料金を導入する。  
 ③ 生涯学習センターの使用実績  
 ・ 利用率 76.1%、稼働率 66.2%、利用者数 140,964人  
 ④ 男女共同参画センターの使用実績  
 ・ 利用率 81.6%、稼働率 76.6%、利用者数 31,298人

<令和元年度実施実績>  
 ① 引き続き、一般財団法人明石コミュニティ創造協会へ生涯学習センター及び男女共同参画センターの管理・運営に係る業務を委託する。  
 ② 生涯学習センターの使用実績見込み(4月～12月)  
 ・ 利用率 75.9%、稼働率 65.7%、利用者数 114,442人  
 ③ 男女共同参画センターの使用実績見込み(4月～12月)  
 ・ 利用率 82.5%、稼働率 75.8%、利用者数 25,206人

<令和2年度実施予定>  
 ① 引き続き、一般財団法人明石コミュニティ創造協会へ生涯学習センター及び男女共同参画センターの管理・運営に係る業務を委託する。  
 ② 生涯学習センターの使用実績見込み  
 ・ 利用率 80.0%、稼働率 61.0%  
 ③ 男女共同参画センターの使用実績見込み  
 ・ 利用率 90.0%、稼働率 71.0%

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○	○	○												○

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	7/8/11	0.00
30決算	90,431	6,345	96,776	0	0	0	96,776	0.75	0.00	0.00
01当初予算	93,503	6,345	99,848	0	0	0	99,848	0.00	0.00	0.00
02当初予算	88,817	6,345	95,162	0	0	0	95,162	0.10	0.10	0.85

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額		
令和元年度当初予算事業費明細	委託料	指定管理料	93,503	令和2年度当初予算事業費明細	委託料	指定管理料	88,817
合計(A)				合計(B)			
93,503			88,817				

<b>予算増減(B)-(A)</b>	-4,686	<b>主な理由</b>	市派遣職員人件費の支出元変更に伴う指定管理料の減
--------------------	--------	-------------	--------------------------



# 令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名 生涯学習センター維持管理事業		新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0132251000-009												
		予算所管課	市民生活局市民協働推進室コミュニティ・生涯学習課														
		連絡先	(078)918-5004														
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課														
	款	総務費	連絡先														
	項	総務管理費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 14 年度											
	目	生涯学習費	根拠法令・要綱等	明石市生涯学習センター条例、同施行規則 あかし男女共同参画センター条例、同施行規則													
	事業	生涯学習センター維持管理事業															
施策分野	2 教育・文化分野 2-5 生涯学習の推進		実施方法	直営	補助・助成	その他	○										
個別計画	生涯学習ビジョン			委託	指定管理												
事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）																
	アスパア明石（アスパア明石北館の7階～10階部分、6209㎡。男女共同参画センター・消費生活センター含む）の専有・共用部分に係る施設・設備において、市民がセンターを安全・快適に利用できるような良好な環境を確保する。																
	成果指標																
	指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値												
事業内容	<平成30年度修繕工事実績> ① 専有関連工事 ・ 明石市生涯学習センター及びあかし男女共同参画センターのエアコン更新工事 ・ 明石市生涯学習センター災害対策本部化対応電気工事 ② 共用関連工事 ・ 駐車場6階防水型感知器更新工事 ・ 北館2階外部デッキ出入口自動ドア設置工事																
	<令和元年度修繕工事実績> ① 共有関連工事 ・ 駐車場5階防水型感知器更新工事 ・ 北館7・8階EVホール改修工事 等																
	<令和2年度修繕工事予定> ① 専有関連工事 ・ 9Fホール空調更新工事 ・ 蛍光灯LED化更新工事 ② 共有関連工事 ・ 防災設備（防水型熱感知器）更新工事 ・ 非常用発電機不具合修繕工事 等																
	SDGs(17の目標)																
	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
		○	○	○													○
事業のコスト (単位：千円)		事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)								
					国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	0.30	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00					
					0	97,200	1,222	58,077	再任用	0.00	その他	0.00					
					0	0	1,220	56,048	任期付	0.10	合計	0.40					
30決算	151,234	5,265	156,499	0	97,200	1,222	58,077										
01当初予算	54,568	2,700	57,268	0	0	1,220	56,048										
02当初予算	104,572	2,700	107,272	0	55,000	1,403	50,869										
令和元年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額										
	使用料及び賃借料	電話交換機	5,232		使用料及び賃借料	電話交換機	0										
	負担金補助及び交付金	アスパア明石管理費・修繕工事負担金・大規模修繕積立負担金等	49,336		負担金補助及び交付金	アスパア明石管理費・修繕工事負担金・大規模修繕積立負担金等	104,572										
	合計(A)		54,568		合計(B)		104,572										
予算増減(B)-(A)		50,004	主な理由	電話交換機の担当替に伴う使用料及び賃借料の減、アスパア明石修繕工事に伴う負担金の増													

# 令和2年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	生涯学習推進事業	<b>新規/継続</b>	継続事業	<b>事務事業の総点検の整理番号</b>	0132251000-010		
		<b>予算所管課</b>	市民生活局市民協働推進室コミュニティ・生涯学習課				
		<b>連絡先</b>	(078)918-5602				
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計					
	<b>款</b>	総務費					
	<b>項</b>	総務管理費					
	<b>目</b>	生涯学習費					
	<b>事業</b>	生涯学習推進事業					
<b>施策分野</b>	2 教育・文化分野						
	2-5 生涯学習の推進						
<b>個別計画</b>	生涯学習ビジョン						
<b>事業所管課</b>		根拠法令・要綱等					
<b>連絡先</b>		教育基本法、明石市立コミュニティ・センター条例					
<b>自治/法定</b>		自治事務		<b>開始年度</b>	平成 14 年度		
<b>実施方法</b>		直営	○	補助・助成	その他		
		委託		指定管理			

**事業の目的**  
**目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）**  
 多様な学習意欲を持つ市民が地域社会の発展を支える人材として活躍できるよう、市民がいつでも、どこでも、さまざまな学びに取り組むことができるようにする。

**成果指標**

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
講座修了者数	シニアカレッジ、コミセン高齢者大学の修了者数を集計	令和元年度	人	1100

**事業内容**

【平成30年度】  
 ①講座等の実施(中学校区コミセン、生涯学習センター分室で開催) コミセン高齢者大学・シニアカレッジの修了予定者数合計1,095名・コミセン高齢者大学・親子教室・市民講座及びシニアカレッジを実施。  
 ②生涯学習関係団体との連携  
 ・明石生涯学習指導者会、明石コミセンサークル連絡協議会  
 ③身体障害者社会学級・播磨東青い鳥学級・明石教室の実施  
 ・3日間開催で全5講座実施 視覚障害者の参加延人数98名  
 ※4日間開催で全9講座実施予定とされていたが、台風接近に伴う荒天のため第2回(8月24日)は中止。  
 ④生涯学習センターの指定管理者との連携

【令和元年度実績】  
 ①講座等の実施(中学校区コミセン、生涯学習センター分室で開催) コミセン高齢者大学・シニアカレッジの修了予定者数合計1,073名・コミセン高齢者大学・親子教室・市民講座及びシニアカレッジを実施。  
 ②生涯学習関係団体との連携  
 ・明石生涯学習指導者会、明石コミセンサークル連絡協議会  
 ③身体障害者社会学級・播磨東青い鳥学級・明石教室の実施(3日間開催で全6講座実施 視覚障害者の参加延人数95名)  
 ④生涯学習センターの指定管理者との連携  
 ⑤明石市歌市制100周年記念CD作成

【令和2年度】  
 ①講座等の実施(中学校区コミセンで開催) コミセン高齢者大学の募集定員1,085名  
 ・コミセン高齢者大学・親子教室・市民講座を実施。  
 ②生涯学習関係団体との連携  
 ・明石生涯学習指導者会、明石コミセンサークル連絡協議会  
 ③身体障害者社会学級・播磨東青い鳥学級・明石教室の実施(3日間開催で全5講座実施予定 視覚障害者の参加予定延人数105名)  
 ④生涯学習センターの指定管理者との連携

SDGs(17の目標)

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
			○													○

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	パート	その他
30決算	9,028	20,170	29,198	0	0	0	29,198	1.35	7.64	0.00
01当初予算	9,673	18,810	28,483	0	0	19	28,464	1.45	1.00	1.00
02当初予算	9,118	18,810	27,928	0	0	0	27,928	0.00	3.80	3.80

区分(節)	内容	金額	区分(節)	内容	金額
報償費	指導謝礼・看護師謝礼・点訳謝礼	220	報償費	指導謝礼・看護師謝礼・点訳謝礼	1,162
旅費	市内出張旅費等	70	旅費	市内出張旅費等	70
需用費	消耗品費(事務用品費等)等	613	需用費	消耗品費(事務用品費等)等	577
委託料	シニアカレッジ、コミセン生涯学習事業委託等	8,698	委託料	コミセン生涯学習事業委託等	7,248
使用料及び賃借料	会場使用料等	56	使用料及び賃借料	会場使用料等	53
その他	役務費:傷害保険料 負担金:研修参加負担金	16	その他	役務費:傷害保険料 負担金:研修参加負担金	8
<b>合計(A)</b>			<b>合計(B)</b>		
		9,673			9,118

<b>予算増減(B)-(A)</b>	-555	<b>主な理由</b>	シニアカレッジ終了に伴う委託料の減
--------------------	------	-------------	-------------------

# 令和2年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	あかねが丘学園運営事業	<b>新規/継続</b>	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0132251000-011		
		<b>予算所管課</b>	市民生活局市民協働推進室コミュニティ・生涯学習課				
		<b>連絡先</b>	(078)918-5415				
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業所管課</b>				
	<b>款</b>	総務費	<b>連絡先</b>				
	<b>項</b>	総務管理費	<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	昭和 56 年度	
	<b>目</b>	あかねが丘学園費	<b>根拠法令・要綱等</b>	明石市立高齢者大学校あかねが丘学園要綱			
	<b>事業</b>	あかねが丘学園運営事業					
<b>施策分野</b>	2 教育・文化分野 2-5 生涯学習の推進		<b>実施方法</b>	直営	○	補助・助成	その他
<b>個別計画</b>	生涯学習ビジョン			委託		指定管理	

**事業の目的・目標**  
**目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）**  
 明石市在住の60歳以上の高齢者に教養の向上及び生きがいの創造を図るとともに地域社会活動の指導者を養成できるよう、良質な学習機会及び環境を整備する。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
入学者数	各年度の1学年の入学者数	令和2年度	人	116
ボランティア実施状況	あかねが丘学園のボランティアグループのボランティア実施回数	令和2年度	回	850

**事業内容**  
 3年間の系統立てた学習プログラムをもとに、地域活動の企画力やコーディネーションなどコミュニティづくりに必要な専門性と実践力を身につけた地域社会活動指導者を養成する。  
 【平成30年度実績】  
 ・全学年において、講義・実習を生涯学習センターを拠点に実施した。  
 ①コース 景観園芸・健康ライフ・ふるさとコミュニティ・音楽交流・陶芸文化(各学年定員116人)  
 学習日:月曜 授業、火曜 クラブ活動、火曜～金曜 地域活動支援  
 学生数:284人(1学年100人、2学年103人、3学年81人)※年度当初の人数  
 ②地域活動支援日は、卒業生と在校生の地域活動を支援するための学習日で、公開講座、各種講習・講座などの実施と地域活動グループへの施設設備の開放と、相談・助言を行なった。  
 ・その他、学生自治会、ボランティア会、委員会、クラブ活動、自主学習・自主活動グループなど活動を行った。  
 ③学習スケジュール:授業は週1回、年間35日程度、午前と午後で共通講座(学年全体で受講)と専攻コース(各専攻コースで受講)に分かれて受講  
 主な年間スケジュール: 4月入学式・始業式、10月ニュースポーツ大会、11月学園祭、2～3月次年度学生募集、3月卒業式・修了式  
 ④地域活動グループ数:80、地域活動実施回数:821回  
 【令和元年度実績】  
 ・事業内容は、平成30年度と同様の内容で実施した。  
 学生数:292人(1学年114人、2学年86人、3学年92人)※年度当初の人数  
 ・学園の目的とする「地域社会活動指導者の養成」への意識をより高めるため、「ふるさとコミュニティコース」を「ふるさと創造コース」に名称変更した。  
 ・B-1グランプリにおけるボランティアを学園在校生・卒業生に働きかけて「あかねおもてなし隊」を結成し、2日間で延べ約500人の参加があった。  
 【令和2年度】  
 ・事業内容は、令和元年度と同様の内容で実施する。  
 コース:景観園芸・健康ライフ・ふるさと創造(3学年は「ふるさとコミュニティ」)・音楽交流・陶芸文化(各学年定員116人)  
 ・学園PRと市民への生涯学習機会を広げることを目的とした聴講生制度を実施する。

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
			○													○

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	7/11/1	その他	
30決算	21,460	26,100	47,560	0	0	4,349	43,211	正規	0.85	7/11/1	0.00
01当初予算	19,807	25,910	45,717	0	0	4,460	41,257	再任用	1.55	その他	1.00
02当初予算	19,675	25,910	45,585	0	0	4,685	40,900	任期付	4.00	合計	7.40

令和元年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報償費	講師謝礼(共通講座、専攻コース)	8,713		報償費	講師謝礼(共通講座、専攻コース)	8,713
需用費	事務用品費、印刷製本費、光熱水費、修繕料	3,580	需用費	事務用品費、印刷製本費、光熱水費、修繕料	3,580		
役務費	通信運搬費、ホール舞台人件費	647	役務費	通信運搬費、ホール舞台人件費	569		
委託料	勤労福祉会館休館日利用管理委託等	3,314	委託料	勤労福祉会館休館日利用管理委託等	2,963		
使用料及び賃借料	コピー使用料、リソグラフ賃借料、アスパア明石駐車場定期代	2,704	使用料及び賃借料	コピー使用料、リソグラフ賃借料、アスパア明石駐車場定期代	2,729		
その他	備品購入費、市内出張旅費等	849	その他	備品購入費、市内出張旅費等	1,121		
<b>合計(A)</b>			<b>19,807</b>	<b>合計(B)</b>			<b>19,675</b>

<b>予算増減(B)-(A)</b>	-132	<b>主な理由</b>	委託料執行額の精査による減
--------------------	------	-------------	---------------

# 令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名 あかねが丘学園維持管理事業		新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0132251000-012											
		予算所管課		市民生活局市民協働推進室コミュニティ・生涯学習課												
		連絡先		(078)918-5004												
関連予算科目	会計	一般会計		事業所管課												
	款	総務費		連絡先												
	項	総務管理費		自治/法定	自治事務	開始年度										
	目	あかねが丘学園費		昭和 56 年度												
事業	あかねが丘学園維持管理事業		根拠法令・要綱等													
施策分野		2 教育・文化分野		実施方法												
2-5 生涯学習の推進							直営	○	補助・助成							
個別計画		生涯学習ビジョン		委託	指定管理											
事業の目的・目標																
目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）																
旧あかねが丘学園の施設、設備を維持管理する。 敷地内にあるコミセン等を市民が安全・快適に利用できるよう、また職員が効果的に執務できるよう施設・設備の状態を良好に保つ。																
成果指標																
指標名		考え方・定義・式			目標年次	単位	目標値									
事業内容																
【平成30年度】																
①施設・設備の保守・点検：消防用設備保守点検																
②電気・水道施設点検：自家用電気工作物保安管理業務、高架水槽清掃点検、小規模貯水槽水道定期検査																
③樹木剪定：敷地外周高木剪定及び越境枝剪定																
④清掃：屋内・屋外清掃委託																
⑤警備：機械警備委託																
⑥講習会：施設維持管理に係る各種資格取得講習受講																
【令和元年度】																
①施設・設備の保守・点検：消防用設備保守点検、照明器具PCB含有調査																
②電気・水道施設点検：自家用電気工作物保安管理業務、高架水槽清掃点検、小規模貯水槽水道定期検査																
③樹木剪定：敷地外周高木剪定及び越境枝剪定等																
④清掃：屋内・屋外清掃委託、飛散枝葉清掃委託																
⑤警備：機械警備委託																
⑥講習会：施設維持管理に係る各種資格取得講習受講																
【令和2年度】																
自家用電気工作物保安管理業務、機械警備委託、敷地外周高木剪定及び越境枝剪定等 敷地内、施設内の廃棄処分																
SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
			○													○
事業のコスト (単位：千円)		事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)							
					国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アババ	再任用	その他	合計			
30決算		1,286	4,320	5,606	0	0	345	5,261	0.30	0.00	0.00	0.00	0.00			
01当初予算		5,039	2,430	7,469	0	0	1	7,468	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00			
02当初予算		5,083	2,430	7,513	0	0	0	7,513	0.00	0.00	0.00	0.30	0.00			
令和元年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容		金額	令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容		金額							
	役務費	簡易専用水道検査手数料		17		役務費	機械警備機器撤去費用		61							
	委託料	設備関係保守点検費用・照明器具PCB含有調査費用等		5,000		委託料	設備関係保守点検費用・草木伐採剪定業務、廃棄物処分料等		5,000							
	負担金補助及び交付金	特別管理産業廃棄物管理責任者講習・防火管理者講習		22		負担金補助及び交付金	特別管理産業廃棄物管理責任者講習・防火管理者講習		22							
合計(A)				5,039	合計(B)				5,083							
予算増減 (B)-(A)		44	主な理由	機械警備機器撤去費用に伴う役務費の増												

# 令和2年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	社会教育一般事務事業	<b>新規/継続</b>	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0132251000-013		
		<b>予算所管課</b>	市民生活局市民協働推進室コミュニティ・生涯学習課				
		<b>連絡先</b>	(078)918-5004				
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業所管課</b>				
	<b>款</b>	教育費	<b>連絡先</b>				
	<b>項</b>	社会教育費	<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	不明	
	<b>目</b>	社会教育総務費	<b>根拠法令・要綱等</b>	教育基本法、社会教育法、明石市社会教育委員の定数及び任期等に関する条例、明石市社会教育委員会議規則			
	<b>事業</b>	社会教育一般事務事業					
<b>施策分野</b>	2 教育・文化分野 2-2 青少年の健全育成		<b>実施方法</b>	直営	○	補助・助成	その他
<b>個別計画</b>	あかし教育プラン		委託		指定管理		

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>						
	市民や現代社会の要請に応えられるよう、生涯学習活動や学校教育とも連携し、どこでも誰でも学べる教育・学習環境の整備、地域における人づくり等の推進を図る。また、社会教育委員とともに調査研究に努め、現況の様々な課題の解決に向けた社会教育のあり方について検討に取り組む。						
	<b>成果指標</b>						
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>		

<b>事業内容</b>	【平成30年度】生涯学習課へ移管(教育委員会事務の補助執行)						
	①社会教育に係る協議会・研修会等への参加:10回						
	②生涯学習事業や学校教育との連携による社会教育のあり方を検討						
	【令和元年度】						
①社会教育に係る協議会・研修会等への参加:13回							
②生涯学習事業や学校教育との連携による社会教育のあり方を検討							
【令和2年度】							
①社会教育に係る協議会・研修会等への参加:16回							
②生涯学習事業や学校教育との連携による社会教育のあり方を検討							
③生涯学習ビジョンの改訂							

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
																○

事業のコスト (単位:千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	非常勤	その他
30決算	375	3,510	3,885	0	0	0	3,885	0.70	7人	0.00
01当初予算	1,016	7,560	8,576	0	0	0	8,576	0.00	0人	0.00
02当初予算	1,075	7,560	8,635	0	0	0	8,635	0.70	1人	1.40

令和元年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報酬	社会教育委員報酬	572		報酬	社会教育委員報酬	572
旅費	社会教育関係会議等旅費	71	旅費	社会教育関係会議等旅費	155		
需用費	社会教育関係書籍購入費等	12	需用費	社会教育関係書籍購入費等	12		
負担金補助及び交付金	東播磨・北播磨地区社会教育振興会等負担金等	361	負担金補助及び交付金	東播磨・北播磨地区社会教育振興会等負担金等	336		
<b>合計(A)</b>			1,016	<b>合計(B)</b>			1,075

<b>予算増減(B)-(A)</b>	59	<b>主な理由</b>	研修会参加回数及び社会教育委員会議開催回数の増による旅費の増
--------------------	----	-------------	--------------------------------

# 令和2年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	人権推進運営事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0132252000-001				
		予算所管課	市民生活局市民協働推進室人権推進課						
		連絡先	(078)918-5024						
<b>関連予算科目</b>	会計	一般会計	事業所管課						
	款	民生費	連絡先						
	項	社会福祉費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 14 年度			
	目	人権推進費	根拠法令・要綱等	人権教育及び人権啓発の推進に関する法律					
	事業	人権推進運営事業							
施策分野	4 生活・環境分野 4-4 人権の尊重・共生社会の推進		実施方法	直営	○	補助・助成	○	その他	
個別計画	人権施策推進方針			委託		指定管理			

**事業の目的・目標**  
**目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）**  
 すべての市民の人権が尊重されるよう、人権意識の向上を図り、人権感覚あふれる共生社会の実現をめざしていく。

**成果指標**

指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
人権に関する市民意識	人権は人が幸せに暮らしていく上で大切なものであると考える人の割合(人権施策推進方針に基づく効果測定のための指標より)	令和2年度	%	平成22年度の市民意識67.4%を上回ることをめざす

活動名	活動内容 (〇〇するために、□□に対し、△△する)	活動実績		活動見込み
		30年度	01年度	02年度
人権施策推進方針に基づく施策の推進	庁内関係課と連携を図り、推進方針に基づき人権施策の総合的かつ効果的な推進を図る。	庁内連絡会議メール施行	庁内連絡会議メール施行	庁内連絡会議メール施行
人権擁護委員による相談事業	市民の基本的な人権を擁護し、人権救済の一助とするため、人権擁護委員2名による人権相談を行う。	月2回開催 22件	月2回開催 22件	月2回開催 25件
明石人権擁護委員協議会との連携や支援	明石人権擁護委員協議会が行う啓発活動等を支援する。	人形劇やパネルシアターなどの人権教室の開催	人形劇やペープサートなどの人権教室の開催	人形劇やペープサートなどの人権教室の開催
人権推進計画策定	現行明石市人権施策推進方針を見直し、令和3年度からの新たな計画案を策定する			策定懇話会4回開催

SDGs(17の目標)

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
○		○	○	○					○							

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	その他	
30決算	1,065	8,370	9,435	0	0	161	9,274	正規	0.80	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00
01当初予算	3,298	7,450	10,748	0	0	72	10,676	再任用	0.20	その他	0.00
02当初予算	3,574	7,450	11,024	0	0	72	10,952	任期付	0.10	合計	1.10

令和元年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報償費	人権擁護委員(相談業務)謝礼ほか	196		748	報償費	人権擁護委員(相談業務)謝礼ほか
旅費	出張旅費	178	180	旅費	出張旅費	180	
需用費	消耗品費、印刷製本費、食糧費	562	583	需用費	消耗品費、印刷製本費、食糧費	583	
委託料	市民意識調査等業務委託	1,500	1,600	委託料	人権推進計画策定支援業務委託	1,600	
負担金補助及び交付金	明石人権擁護委員協議会補助等	437	438	負担金補助及び交付金	明石人権擁護委員協議会補助等	438	
その他	役務費、使用料及び賃借料	425	25	その他	役務費、使用料及び賃借料	25	
<b>合計(A)</b>			3,298	<b>合計(B)</b>			3,574

予算増減(B)-(A)	276	主な理由	人権推進計画策定のため
-------------	-----	------	-------------

# 令和2年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	人権教育・啓発推進事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0132252000-002				
		予算所管課	市民生活局市民協働推進室人権推進課						
		連絡先	(078)918-5024						
<b>関連予算科目</b>	会計	一般会計	事業所管課						
	款	民生費	連絡先						
	項	社会福祉費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 45 年度			
	目	人権推進費	根拠法令・要綱等	人権教育及び人権啓発の推進に関する法律					
	事業	人権教育・啓発推進事業							
施策分野	4 生活・環境分野 4-4 人権の尊重・共生社会の推進		実施方法	直営	○	補助・助成	○	その他	
個別計画	人権施策推進方針			委託		指定管理			

**事業の目的・目標**  
**目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）**  
 地域においてきめ細やかな人権教育・啓発活動を推進することにより、市民等の人権意識を高め、お互いの人権を尊重しあい、人権感覚あふれる共生社会の実現をめざす。

成果指標				
指標名	考え方・定義・式	目標年次	単位	目標値
人権に関する市民意識	学校や職場等で人権や差別問題について学習した経験がある人の割合(人権施策推進方針に基づく効果測定のための指標より)	令和2年度	%	平成22年度の市民意識72.1%を上回ることをめざす

活動名	活動内容 (〇〇するために、□□に対し、△△する)	活動実績		活動見込み
		30年度	01年度	02年度
人権講演会講師派遣(助成)事業	市内の各種団体、学校園等が開催する人権研修会等に、講演及び指導助言を目的として講師を派遣する。	派遣等回数 17回	派遣等回数 9回	派遣等回数 10回
人権セミナーの開催	明石市人権施策推進方針に基づき、人権意識の醸成を図るため、市民等に対して多様な人権課題について学習する機会を提供する。	2講座開催 延べ480人参加	2講座開催 延べ407人参加	2講座開催 延べ420人参加
明石市人権教育研究集会の開催	8月の人権文化を進める市民運動強調月間中に、人権尊重を自然に態度や行動として表すことが定着している社会の実現をめざし研究集会の各分科会において日頃の実践を交流する。	8月24日開催 570人参加	8月21日開催 454人参加	8月19日開催予定 460人参加
あかしヒューマンフェスタの開催	12月の人権週間の取り組みの一環として、お互いの人権を尊重しあい、ともに生きる明るいまちづくりを進めるため、講演会及び人権啓発作品の披露・発表等を行う。	11月30日開催 435人参加	11月29日開催 450人参加	11月27日開催予定 450人参加
企業人権問題研修会の開催	市内の企業や事業所で働く人々の人権意識の高揚を図り、「差別のない明るい職場づくり」とおとして、共に生きる社会の創造をめざし研修会を開催する。	10月16日開催 22社、50人参加	10月4日開催予定 21社、51人参加	10月2日開催予定 21社、51人参加
地域等における研修会の開催	地域のきめ細かな人権教育・啓発活動を推進し、市民の主体的活動で人権文化を築くため、各中学校区に1名の人権教育推進員を配置し、地域等で研修会を開催する。	研修会537回	研修会520回	研修会530回
明石市人権教育研究協議会との連携や支援	人権文化あふれる共生社会の実現に向け、明石市人権教育研究協議会が行う研究事業、啓発事業、研修強化事業等を支援する。	人権教育研究集会など開催	人権教育研究集会など開催	人権教育研究集会など開催

SDGs(17の目標)

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
									○							○

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	7/11/1	再任用	その他
30決算	25,931	31,050	56,981	1,479	0	0	55,502	正規	4.50	7/11/1	0.00
01当初予算	26,835	38,880	65,715	1,479	0	0	64,236	再任用	0.00	その他	0.00
02当初予算	26,787	38,880	65,667	1,382	0	0	64,285	任期付	0.90	合計	5.40

令和元年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報酬	人権教育推進員報酬13人	14,196		報酬	人権教育推進員報酬13人	14,196
報償費	講師謝礼、人権啓発員謝礼56人	3,718	報償費	講師謝礼、人権啓発員謝礼56人	3,718		
需用費	消耗品費、印刷製本費、食糧費	1,561	需用費	消耗品費、印刷製本費、食糧費	1,596		
委託料	啓発冊子制作委託	407	委託料	啓発冊子制作委託	421		
負担金補助及び交付金	明石市人権教育研究協議会補助等	5,825	負担金補助及び交付金	明石市人権教育研究協議会補助等	5,825		
その他	旅費、役務費、使用料及び賃借料	1,128	その他	旅費、役務費、使用料及び賃借料	1,031		
<b>合計(A)</b>			26,835	<b>合計(B)</b>			26,787

予算増減(B)-(A)      -48      主な理由      講師の派遣回数が減り、報償費の支出が抑えられたため

# 令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名 平和啓発推進事業		新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0132252000-003												
		予算所管課	市民生活局市民協働推進室人権推進課														
		連絡先	(078)918-5024														
関連予算科目	会計	一般会計	事業所管課														
	款	民生費	連絡先														
	項	社会福祉費	自治/法定	自治事務	開始年度	平成 5 年度											
	目	人権推進費	根拠法令・要綱等														
	事業	平和啓発推進事業															
施策分野	4 生活・環境分野 4-4 人権の尊重・共生社会の推進		実施方法	直営	○	補助・助成	その他										
個別計画	人権施策推進方針			委託		指定管理											
事業の目的・目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか） 市民一人ひとりが、平和の大切さ、命の大切さを次世代に継承し、平和意識を高め、世界の恒久平和を願う。																
	成果指標																
	指標名	考え方・定義・式		目標年次	単位	目標値											
	平和に対する市民意識	平和の大切さ、命の尊さを実感したと回答した参加者の割合（平和映画会の参加者アンケートより）		令和2年度	%	100											
事業内容	活動名	活動内容 (〇〇するために、□□に対し、△△する)		活動実績		活動見込み											
				30年度	01年度	02年度											
	平和啓発冊子の作成	明石市が空襲により多くの被害を受けたことを知り、平和を守り続ける心と態度を育むため、平和まんが、戦争史実冊子を作成し、平和学習用教材として小中学生に配布する。		まんが2700部・冊子2800部作成	まんが・冊子各2800部作成	まんが・冊子各2800部作成											
	平和パネル展の開催	市民の平和意識の向上を図るため、明石空襲に関する写真や啓発資料、平和首長会議提供の原爆被害に関する写真パネルを展示し、広く市民に紹介する。		6月、8月に市民図書館で開催	-	-											
	戦争体験に関する講演会の実施	平和の大切さを次世代に継承するため、明石空襲の生の体験談や体験談を収録したDVD「明石空襲」による講演会を小中学校や地域で実施する。		-	-	-											
	平和映画会の開催	市民の平和意識の向上を図るため、学校などより身近な場所で、子どもを含めた市民がより参加しやすく、参加して良かったと思えるような映画会を開催する。		8月に3か所で開催、112人参加	8月に3か所で開催、112人参加	8月に3か所で開催、112人参加											
	平和のフィールドワーク	講演や史跡巡り等により戦争について学ぶことを通じて、戦争の悲惨さと命の大切さを次世代に継承する。		8月17日開催、17人参加	8月6日開催予定、13人参加	7月7日開催予定、16人参加											
	平和祈念式典の開催	先の大戦等における犠牲者を追悼し、恒久の平和を祈念するため、明石空襲の事実や平和・命の大切さを確認することを目的として「平和記念式典」を開催する。		6月9日開催 165人来場	6月8日開催 120人来場	7月7日開催予定、130人来場											
平和資料室の設置	平和意識の向上を図り、平和の大切さを次世代に継承するため、常設の資料室を設置し、主に明石空襲に関する写真や啓発資料を展示し、広く市民に紹介する。		設置概要を策定	来年度7月オープンに向け準備中	7月7日オープン												
SDGs(17の目標)																	
(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)	
																○	
事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)									
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	1.00	7/11/11	0.00						
				0	0	0	9,592	再任用	0.00	その他	0.00						
				0	0	0	11,742	任期付	0.00	合計	1.00						
30決算	1,492	8,100	9,592	0	0	0	9,592										
01当初予算	4,600	8,100	12,700	0	0	0	12,700										
02当初予算	3,642	8,100	11,742	0	0	0	11,742										
令和元年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額										
	報償費	講師謝礼	50		報償費	講師謝礼	50										
	需用費	消耗品費、印刷製本費、修繕料	800		需用費	消耗品費、印刷製本費、修繕料	650										
	委託料	平和祈念式典 祭壇設置営委託 平和資料室委託	3,380		委託料	平和祈念式典 祭壇設置営委託 平和資料室委託	2,700										
	使用料及び賃借料	平和祈念式典、平和パネル展会場使用料	205		使用料及び賃借料	平和祈念式典、平和パネル展会場使用料	205										
	備品購入費	平和資料室のための備品	130		負担金補助及び交付金		2										
	その他	旅費、役務費	35		その他	旅費、役務費	35										
	合計(A)				4,600	合計(B)			3,642								
予算増減(B)-(A)		-958	主な理由	平和祈念式典の祭壇設置費用が抑えられたため													



# 令和2年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	住宅資金貸付金償還事務事業	新規/継続	継続事業	事務事業の総点検の整理番号	0132252000-004	
		予算所管課	市民生活局市民協働推進室人権推進課			
		連絡先	(078)918-5024			
<b>関連予算科目</b>	会計	一般会計	事業所管課			
	款	民生費	連絡先			
	項	社会福祉費	自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 49 年度
	目	人権推進費	根拠法令・要綱等	(旧)明石市住宅新築資金等貸付条例		
	事業	住宅資金貸付金償還事務事業				
施策分野	4 生活・環境分野 4-4 人権の尊重・共生社会の推進	実施方法	直営 <input type="radio"/>	補助・助成 <input type="radio"/>	その他 <input type="radio"/>	
個別計画		委託 <input type="radio"/>	指定管理 <input type="radio"/>			

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>																
	住宅資金貸付金の借受人に対して、公平、適正な償還を促進し、滞納の解消を図る。																
	<b>成果指標</b>																
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>												
	住宅資金等貸付金の償還率	住宅資金等貸付金の償還率を指標とする。	令和2年度	%	98												
<b>事業内容</b>	<b>活動名</b>	<b>活動内容</b> (〇〇するために、□□に対し、△△する)	<b>活動実績</b>		<b>活動見込み</b>												
			<b>30年度</b>	<b>01年度</b>	<b>02年度</b>												
	住宅資金等貸付金の償還	償還を促進するために、借受人等に対する文書や電話等による催告及び納付指導、悪質滞納者に対する法的措置を実施する。	償還者 44人 催告等 59件 法的措置 0件	償還者 41人 催告等 54件 法的措置 0件	償還者 38人 催告等 49件 法的措置 0件												
SDGs(17の目標)																	
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	
○																	

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)					
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	ｱﾊﾞｲﾄ	再任用	その他		
30決算	333	5,940	6,273	909	0	10,899	-5,535	正規	0.40	ｱﾊﾞｲﾄ	0.00		
01当初予算	1,929	5,480	7,409	324	0	11,196	-4,111	再任用	0.10	その他	0.00		
02当初予算	1,935	5,480	7,415	324	0	10,309	-3,218	任期付	0.70	合計	1.20		

令和元年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	旅費	訪問旅費等	19		旅費	訪問旅費等	19
	需用費	消耗品費、印刷製本費	109		需用費	消耗品費、印刷製本費	110
	役務費	郵便料、競売予納金	1,533		役務費	郵便料、競売予納金	1,533
	委託料	データ保管委託	34		委託料	データ保管委託	34
	使用料及び賃借料	パソコン使用料	221		使用料及び賃借料	パソコン使用料	225
	負担金補助及び交付金	研修会参加費	13		負担金補助及び交付金	研修会参加費	14
	<b>合計(A)</b>				<b>1,929</b>	<b>合計(B)</b>	

予算増減 (B)-(A)	6	主な理由	消費税が当初より10%となったため
-----------------	---	------	-------------------

# 令和2年度 予算事業説明シート

事務事業名 厚生館管理運営事業		新規/継続	継続事業	事務事業の総点 検の整理番号	0132252000-005											
		予算所管課	市民生活局市民協働推進室人権推進課													
		連絡先	(078)918-5024													
関連 予算 科目 目	会計	一般会計		事業所管課												
	款	民生費		連絡先												
	項	社会福祉費		自治/法定	自治事務	開始年度	昭和 46 年度									
	目	厚生館費		根拠法令 ・要綱等	社会福祉法・隣保館設置運営要綱・明石市立厚生館条例・明石市立厚生館条例施行規則											
	事業	厚生館管理運営事業														
施策分野	4 生活・環境分野		実施方法	直営	○	補助・助成	その他									
個別計画	4-4 人権の尊重・共生社会の推進			委託	○	指定管理										
個別計画		人権施策推進方針														
事業 の 目的 ・ 目標	目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）															
	同和問題をはじめとする人権課題の解決に向け、人権啓発、住民交流の拠点として、また地域社会全体の中で開かれたセンターとして事業を行い、福祉の向上と人権意識の高揚、住民交流の促進を図る。															
	成果指標															
	指標名	考え方・定義・式			目標年次	単位	目標値									
	厚生館利用人数	人権啓発や福祉・住民交流の拠点である館の利用人数を福祉や人権啓発向上の度合いを計る指標とする。			令和2年度	人	67000									
事業 内容	活動名	活動内容 (〇〇するために、□□に対し、△△する)		活動実績		活動見込み										
				30年度	01年度	02年度										
	厚生館の管理運営	厚生館を管理運営するための保守点検委託や修繕等を行う。		開館日数309日 (7館平均)	開館日数310日 (7館平均)	開館日数310日 (7館平均)										
	相談事業	人権、福祉、生活相談などの相談に対し、必要に応じて関係機関と連携するなど対応していく。		相談件数600件	相談件数600件	相談件数600件										
	交流促進事業などの実施	福祉の向上や人権啓発の促進、住民交流の活性化のための各種事業を行い、同和問題をはじめあらゆる人権課題の解消を図る。		開催回数 4,400件	開催回数 4,600件	開催回数 4,600件										
SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
○		○	○	○					○							
事業のコスト (単位：千円)		事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)							
					国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	0.80	アルバイト	0.00				
30決算		47,196	40,540	87,736	18,208	0	76	69,452	再任用	7.70	その他	0.00				
01当初予算		49,090	33,970	83,060	18,267	0	106	64,687	任期付	0.20	合計	8.70				
02当初予算		22,692	33,970	56,662	21,367	0	508	34,787								
令和 元 年 度 当 初 予 算 事 業 費 明 細	区分(節)	内容		金額	令和 2 年 度 当 初 予 算 事 業 費 明 細	区分(節)	内容		金額							
	報酬	厚生館嘱託員等報酬		28,555		報酬	厚生館運営委員会委員報酬		1,658							
	報償費	厚生館事業等講師謝礼		2,696		報償費	厚生館事業等講師謝礼		2,696							
	需用費	事業用及び施設管理用消耗品、修繕料、光熱水費等		8,771		需用費	事業用及び施設管理用消耗品、修繕料、光熱水費等		8,243							
	委託料	なかよし事業委託、警備、清掃委託、等		5,599		委託料	なかよし事業委託、警備、清掃委託、等		6,218							
	備品購入費	厚生館事業実施のための備品		1,170		備品購入費	厚生館事業実施のための備品		1,472							
	その他	旅費、役務費、負担金、使用料及び賃借料、		2,299		その他	旅費、役務費、負担金、使用料及び賃借料、		2,405							
合計(A)				49,090	合計(B)				22,692							
予算増減 (B)-(A)		-26,398	主な理由	厚生館嘱託職員に係る報酬経費が職員室にて予算化されるため												

# 令和2年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	男女共同参画推進事業	<b>新規/継続</b>	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0132253000-001		
		<b>予算所管課</b>	市民生活局市民協働推進室男女共同参画課				
		<b>連絡先</b>	(078)918-5613				
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業所管課</b>				
	<b>款</b>	総務費	<b>連絡先</b>				
	<b>項</b>	総務管理費	<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	昭和 55 年度	
	<b>目</b>	男女共同参画・生活対策費	<b>根拠法令・要綱等</b>	男女共同参画社会基本法、女性の職業生活における活躍の推進に関する法律、配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する法律			
	<b>事業</b>	男女共同参画推進事業					
<b>施策分野</b>	4 生活・環境分野 4-4 人権の尊重・共生社会の推進		<b>実施方法</b>	直営 <input type="radio"/>	補助・助成 <input type="radio"/>	その他 <input type="radio"/>	
<b>個別計画</b>	あかし男女共同参画プラン		委託 <input type="radio"/>	指定管理 <input type="radio"/>			

**目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）**  
 固定的な性別役割分担意識の解消を図り、男女がともに互いを尊重しそれぞれの能力を発揮することができる「男女共同参画社会」の実現に向け、総合的・体系的な施策の推進を図る。

<b>事業の目的・目標</b>	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
	女性管理職比率(行政職)	明石市役所の女性管理職の割合(女性管理職数/管理職総数)	令和2年度	%	20

<b>事業内容</b>	<b>活動名</b>	<b>活動内容</b> (〇〇するために、□□に対し、△△する)	<b>活動実績</b>		<b>活動見込み</b>
			30年度	01年度	02年度
	あかし男女共同参画プランの推進	男女ともに、あらゆる分野で個性や能力が発揮できるよう、女性のエンパワーメントや男性の家庭、地域への積極的な参加を促進するため、プランの推進を図る。また、明石市特定事業主行動計画に基づき、市自らがモデル事業所となるよう率先して取り組む。	アクションプランの策定	アクションプランの策定	あかし男女共同参画プランの改訂
	男女の人権尊重に向けた意識啓発	重大な人権侵害であるDVの根絶に向けた取り組みを推進するとともに、男女の人権尊重に向けて意識づくりを行う。また、DVに関する正しい理解や被害の未然防止等を行うため、中・高校生へのデートDV出前講座を実施するとともに、社会問題化している「JKビジネス」の被害を未然に防止するために、高校生に対し啓発講座を実施する。	デートDV出前講座開催 高校5校、中学4校、JKビジネス防止啓発講演会開催 高校1校	デートDV出前講座開催 高校5校、中学6校、JKビジネス防止啓発講演会開催 高校1校	デートDV出前講座開催 高校5校、中学6校、JKビジネス防止啓発講演会開催 高校1校
	女性の活躍推進	女性が自らの意志に基づき働き、活躍できるための環境を整備することにより、新たなまちの魅力を創造し、女性だけでなくすべての人にとって住みやすい、選ばれるまちづくりを進める。	セミナーの開催、優良事例集発行	セミナーや講演会の開催	セミナーの開催、優良事例集発行
	出会い・婚活支援の推進	若い世代の結婚についての希望がかなう環境を整えるとともに、市内への定住につなげるため、出会いの機会の提供や出会いを支援する人材の育成など総合的な支援を行う。	イベント開催補助3件、支援者の交流会開催	イベント開催補助4件、支援者の研修及び交流会開催	イベント開催補助4件、支援者の研修会開催

<b>SDGs(17の目標)</b>																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
				○												

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)		
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	アルバイト	その他
30決算	2,867	24,840	27,707	803	0	0	26,904	2.40	7.60	0.00
01当初予算	3,880	24,840	28,720	1,083	0	0	27,637	0.00	0.00	0.00
02当初予算	4,921	24,840	29,761	1,255	0	0	28,506	2.00	0.00	4.40

令和元年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額	令和2年度当初予算事業費明細	区分(節)	内容	金額
	報償費	男女共同参画推進講座講師謝礼他	1,070		報償費	男女共同参画推進講座講師謝礼、参画プラン検討会委員謝礼	1,300
	旅費	県内男女共同参画センター等連絡会議 他	360		旅費	県内男女共同参画センター等連絡会議 他	247
	需用費	消耗品費、印刷製本費、食糧費	985		需用費	消耗品費、印刷製本費、食糧費	543
	委託料	女性活躍推進事業委託料	800		委託料	女性活躍推進事業委託料、参画プラン改訂に係る業務委託料	2,350
	使用料及び賃借料	男女共同参画推進講座会場使用料 他	369		使用料及び賃借料	男女共同参画推進講座会場使用料 他	170
	その他	一時保育傷害保険料等役務費、備品購入費、補助金 他	296		その他	一時保育傷害保険料等役務費、備品購入費、補助金 他	311
	<b>合計(A)</b>		<b>3,880</b>		<b>合計(B)</b>		<b>4,921</b>

<b>予算増減(B)-(A)</b>	1,041	<b>主な理由</b>	あかし男女共同参画プランの改訂に伴う検討委員報償費及び業務委託費計上による増
--------------------	-------	-------------	--

# 令和2年度 予算事業説明シート

<b>事務事業名</b>	女性のための相談事業	<b>新規/継続</b>	継続事業	<small>事務事業の総点検の整理番号</small>	0132253000-002		
		<b>予算所管課</b>	市民生活局市民協働推進室男女共同参画課				
		<b>連絡先</b>	(078)918-5613				
<b>関連予算科目</b>	<b>会計</b>	一般会計	<b>事業所管課</b>				
	<b>款</b>	総務費	<b>連絡先</b>				
	<b>項</b>	総務管理費	<b>自治/法定</b>	自治事務	<b>開始年度</b>	平成 26 年度	
	<b>目</b>	男女共同参画・生活対策費	<b>根拠法令・要綱等</b>	配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する法律 明石市婦人相談員設置要綱			
	<b>事業</b>	女性のための相談事業					
<b>施策分野</b>	4 生活・環境分野 4-4 人権の尊重・共生社会の推進	<b>実施方法</b>	直営 <input type="radio"/>	補助・助成 <input type="radio"/>	その他 <input type="radio"/>		
<b>個別計画</b>	あかし男女共同参画プラン	委託 <input type="radio"/>	指定管理 <input type="radio"/>				

<b>事業の目的・目標</b>	<b>目的（誰を・何を、どういう状態にしたいのか）</b>				
	女性を対象に、電話、面談等により相談を受け、問題の解決を図る。				
	<b>成果指標</b>				
	<b>指標名</b>	<b>考え方・定義・式</b>	<b>目標年次</b>	<b>単位</b>	<b>目標値</b>
	相談件数	女性からの相談(夫婦関係等)に対する助言・指導等の件数	令和2年度	件	1400

<b>事業内容</b>	<b>活動名</b>	<b>活動内容</b> (〇〇するために、□□に対し、△△する)	<b>活動実績</b>		<b>活動見込み</b>
			<b>30年度</b>	<b>01年度</b>	<b>02年度</b>
	婦人相談等の実施	婦人相談員を配置し、女性からの相談を受け、必要に応じて適切な助言・指導を行う。また一時保護が必要な場合は、一時保護所へ移送する。	1433件 一時保護15件 (うち警察から5件)	1300件 一時保護6件	1400件 一時保護10件

SDGs(17の目標)																
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰
				○												

事業のコスト (単位：千円)	事業費	人件費 (参考値)	総事業費 (参考値)	財源内訳				令和元年度 人員配置(人)			
				国・県支出金	地方債	その他特定財源	一般財源	正規	7/8/11	再任用	その他
30決算	460	12,960	13,420	3,389	0	0	10,031	正規	0.60	7/8/11	0.00
01当初予算	938	13,060	13,998	3,389	0	0	10,609	再任用	0.00	その他	1.00
02当初予算	838	13,060	13,898	3,196	0	0	10,702	任期付	2.00	合計	3.60

<b>令和元年度当初予算事業費明細</b>	<b>区分(節)</b>	<b>内容</b>	<b>金額</b>	<b>令和2年度当初予算事業費明細</b>	<b>区分(節)</b>	<b>内容</b>	<b>金額</b>
	報償費	DV対策事業研修会 講師謝礼	270		報償費	DV対策事業研修会 講師謝礼 他	200
	旅費	近接旅費等	393		旅費	近接旅費等	396
	需用費	啓発用リーフレット、カード 他	69		需用費	啓発用リーフレット、カード 他	69
	委託料	民間シェルターを利用した緊急宿泊事業	100		委託料	民間シェルターを利用した緊急宿泊事業	100
	使用料及び賃借料	DV対策事業研修会 会場使用料	25		負担金補助及び交付金	婦人相談員連絡協議会費 婦人相談員研修受講料	73
	負担金補助及び交付金	婦人相談員連絡協議会費 婦人相談員研修受講料	81				
<b>合計(A)</b>			938	<b>合計(B)</b>			838

<b>予算増減(B)-(A)</b>	-100	<b>主な理由</b>	研修体系見直しに伴う報償費の減
--------------------	------	-------------	-----------------